

第32回 全九州中学生バスケットボール春季選手権大会 沖縄大会

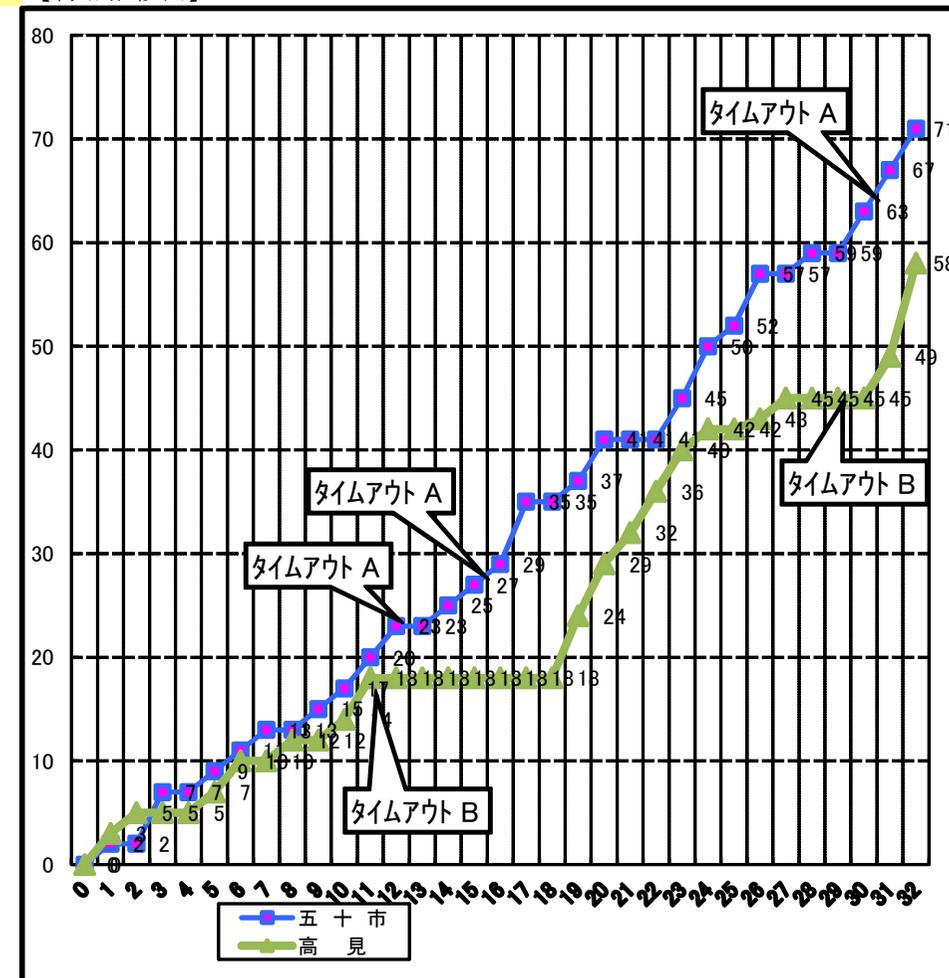
ボックス・スコア

女子 準決勝

試合日：平成24年3月18日(日)  
 開始時刻：9:30  
 会場：奥武山運動公園武道館  
 コート：Bコート  
 試合順：第1試合

Team A		Team B
五十市	71	高見
(宮崎1)	$\left. \begin{matrix} 13 & - & 12 \\ 16 & - & 6 \\ 21 & - & 24 \\ 21 & - & 16 \end{matrix} \right\} 58$	(福岡1)

【得点推移表】



Team A : 五十市(宮崎1)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	備考	
				M	A	M	A	M	A		学年	身長
4	⊗	六ヶ所 希望	23	0	0	9	13	5	6	2	2	174
5	⊗	夏井 麻朱	11	1	2	4	6	0	0	2	2	159
6	⊗	二又 ひなの	4	0	1	2	6	0	0	2	2	153
7	⊗	外山 芹香	21	1	3	9	12	0	0	3	2	167
8	⊗	岩切 満梨乃	0	0	2	0	1	0	0	0	1	156
9		板井 朋絵	—								1	157
10	×	大石 莉	12	4	7	0	3	0	0	0	2	161
11		中村 有希	—								1	149
12		高辺 香衣	—								1	154
13		松永 あおい	—								2	155
14		中原 彩乃	—								1	155
15		四季 美涼	—								1	161
16		森元 春名	—								2	161
17		長山 祥子	—								1	159
18	×	尾前 真優	0	0	0	0	4	0	0	0	1	168
Team/Coach: 横山 祥子			—	—	—	—	—	—	—	—		
合計			71	6	15	24	45	5	6	9		
RATE				40.0%	53.3%	83.3%						

Team B : 高見(福岡1)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	備考	
				M	A	M	A	M	A		学年	身長
4												
5	⊗	木本 珠那	0	0	6	0	2	0	0	2	2	150
6	×	扇山 春菜	3	0	0	1	1	1	1	0	2	161
7	×	田中 碧	0	0	0	0	0	0	0	0	2	163
8	×	吉田 ひろみ	2	0	0	1	2	0	0	2	1	167
9												
10	⊗	二ノ宮 可南	8	0	0	4	16	0	2	1	2	174
11	⊗	脇 梨奈乃	17	0	0	8	12	1	2	3	2	177
12												
13	×	藤原 知香	0	0	0	0	0	0	0	0	1	160
14		永野 倫后	—								2	164
15	⊗	栗原 颯生	26	5	15	4	10	3	4	2	2	156
16	⊗	松本 彩花	2	0	4	1	1	0	0	0	2	160
17		椎木 彩華	—								2	158
18			—									
Team/Coach: 山崎 修			—	—	—	—	—	—	—	—		
合計			58	5	25	19	44	5	9	10		
RATE				20.0%	43.2%	55.6%						

【戦評】

1Q、両チームともオールコートマンツーマンデフェンスで始まる。五十市#4六ヶ所のリング下プレーで得点をする。高見リードでスタートするが五十市のオールコートマンツーマンで8秒を取り流れが変わる。一方高見は#11脇のリング下シュートで応戦。五十市#7外山のファールトラブルも五十市13対12リードで終わる。2Q、五十市#4六ヶ所は苦しい体勢からもシュートを決める。高見の外角のシュートミスが目立つが高見#11脇がリバウンドを頑張る。五十市#10大石が2連続3Pを決め23対18と突き放す。さらに五十市#7外山に変わって出た#18尾前のディフェンスのがんばりが流れを引き寄せる。一方高見は五十市のディフェンスに苦しみ29対18で終了。3Q五十市#7外山、#10大石の3Pが決まり35対18と一気に突き放す。高見#11脇#15栗原の3Pシュートで29対39と追いつける。五十市#6二又から#4六ヶ所へのリードパスで流れを断ち切る。後半高見#15栗原に2連続3P、#10二ノ宮#11脇がシュートを決め残り39秒で3点差まで詰める。しかし五十市#10大石の3P#7外山のブザービーターのシュートが決まり50対42、8点差で終わる。4Q高見ハーフマンツーマンで頑張るが五十市#4六ヶ所がシュートを重ね54対43と点差を広げる。五十市は最後まであきらめないディフェンス力が光る。残り2分38秒で高見がタイムアウトを取り挽回を試みるが流れは五十市から変わらない。最後、高見#6扇山#15栗原の連続3Pで追いつけるがディフェンス力と攻撃力が光る五十市が決勝に進む。

主審 平野智広

副審 國吉由華

記録 許田新子